

木下恵介記念館 ビデオライブラリー

(1)木下恵介関連作品

木下恵介が企画したもの、脚本を書いたり、助監督を務めた5作品。監督の実妹の楠田芳子が脚本を執筆した3作品等合計8作品

番号	作品名	制作年	主な出演者	所要時間	概要	
35	五人の兄弟	1939(昭和14)年	笠 智衆 日守新一 藤野秀夫 磯野秋雄 坂本 武 葛城文子	93分	父亡き後、一家を支える長男を中心に、逆境を乗り越える兄弟愛を描いた傑作。	原作・脚本を木下恵介が執筆
36	男の意気	1942(昭和17)年	上原 謙 木暮実千代 坂本 武 徳大寺 伸 川崎弘子 藤野秀夫	78分	経営の思わしくない丸八回漕店の次男謙次が大陸から帰郷した際に、父のため業界刷新に乗り出す。	脚本を木下恵介が共作
37	間諜 未だ死せず	1942(昭和17)年	原 保美 佐分利 信 上原 謙 日守新一 水戸光子 木暮実千代	119分	日本の教育を受けながら、抗日を使命とする王は、かつて親交を結んだ津村の妹文子により真の敵は誰か知る。	脚本を木下恵介が共作
38	この広い空のどこかに	1954(昭和29)年	佐田啓二 久我美子 高峰秀子 石浜 朗 大木 実 小林トシ子	110分	川崎で酒屋を営む登の家は生活が苦しい…。複雑な家庭の中で、互いの心の底に流れる素朴な愛情を描く。	楠田芳子が脚本を執筆
39	涙	1956(昭和31)年	佐田啓二 若尾文子 石浜 朗 田村高廣 東野英治郎 杉田弘子	94分	浜松市の楽器工場で働く女性が、悲しい恋の運命に押し流され、やがて自分で幸福をつかんでいく。	浜松で長期ロケ敢行 楠田芳子が脚本を執筆
40	風の視線	1963(昭和38)年	佐田啓二 新珠三千代 若下志麻 園井啓介 松本清張	105分	乾ききった現代の虚無と倦怠を背景に、交錯する男女の心の影を描く。	松本清張の原作を 楠田芳子が脚本化
41	暖流	1939(昭和14)年	高峰三枝子 水戸光子 佐分利 信 徳大寺 伸	124分	私立病院の経営をめぐる事務長、院長令嬢、看護婦、医師の4人の恋の葛藤を描く大作。	木下恵介がチーフ助監督を務めた
42	背くらべ	1962(昭和37)年	川津祐介 島 かおり 乙羽信子 多々良 純 石川竜二 田中晋二	67分	やさしい母の愛に育てられ成長していく兄弟と、柱の前で記念の背くらべをしながら子供の将来を思う母の叙情詩。	木下恵介が企画し、山田太一が脚本を執筆

(2)「松竹大船調」の祖・小津安二郎作品

小津監督は、“家族”をテーマに「松竹大船調」と言われる名作を制作した。木下恵介監督は、この「松竹大船調」を継承・発展させた巨匠である。
(小津10作品シリーズ)

番号	作品名	制作年	主な出演者	所要時間	概要
43	一人息子	1936(昭和11)年	笠 智衆 飯田蝶子 日守新一 葉山正雄	71分	一人息子を苦勞して大学に入れたが。期待し、期待されることの喜びとつらさを描く。
44	父ありき	1942(昭和17)年	笠 智衆 佐野周二 佐分利 信 水戸光子 坂本 武 日守新一	94分	教師を辞職し上京した父と息子は離れて暮らす。成長し、同じ道を進んだ息子は、父と暮らしたいと相談するが、
45	麦秋	1951(昭和26)年	原 節子 笠 智衆 淡島千景 菅井一郎 三宅邦子 東山千栄子	124分	婚期を逸しかけている娘の縁談をめぐって、兄夫婦と両親は対立する。娘は子持ちの知人と結婚してしまう。
46	お茶漬けの味	1952(昭和27)年	佐分利 信 淡島千景 木暮実千代 鶴田浩二 笠 智衆 津島恵子	115分	仕事一筋の夫にあきたりず、金持ちの奥さん連中と付き合っていた有閑マダムは、あらためて夫の頼もしさに気づく。
47	東京物語	1953(昭和28)年	笠 智衆 東山千栄子 原 節子 山村 聡 杉村春子 香川京子	135分	尾道から上京した夫婦が子どもたちの家を訪ねる。子どもたちは歓迎したが…。世界的な名作との評価が高い。
48	早春	1956(昭和31)年	淡島千景 池部 良 高橋貞二 岸 恵子 笠 智衆 山村 聡	144分	通勤電車で知り合ったサラリーマンたちが楽しく付き合うが、心にはそれぞれ影が。当時の世相を丁寧に描いた。
49	東京暮色	1957(昭和32)年	原 節子 有馬稲子 笠 智衆 山田五十鈴 高橋貞二 田浦正巳	140分	二人の娘を家に残したまま母親が愛人と家出してしまう。姉はしっかりものだが、妹は気持ちが安定しないので、
50	彼岸花 (カラー作品)	1958(昭和33)年	佐分利 信 田中絹代 山本富士子 有馬稲子 久我美子 佐田啓二	118分	年頃の娘の父親が、自分に相談なしに結婚相手をきめたと腹を立てて…。母親や知り合いが間に入り…。
51	秋日和 (カラー作品)	1960(昭和35)年	原 節子 司 葉子 岡田茉莉子 佐田啓二 佐分利 信 沢村貞子	128分	初老の紳士たちが、亡くなった友人の娘の縁談に協力する。実は、その母親に皆気があって何となく落ち着かない。
52	秋刀魚の味 (カラー作品)	1962(昭和37)年	岩下志麻 笠 智衆 佐田啓二 岡田茉莉子 三上真一郎 吉田輝雄	133分	年頃の娘を持つ父親が、恩師と昔は憧れたお嬢さんの孤独な晩年に接して、あわてて娘の縁談に熱心になる。